

# 中小企業にふさわしいBCPとは

～ 現場で使える実践的な事業継続計画の作り方 ～

企業経営の環境は日々多くのリスクに直面しています。大震災等の自然による災害、仕入先、販売先等の予期しない倒産、従業員のケガなど迅速な対応が急務で、遅延時間が長ければ長いほど大事な取引先を失い、経営に大きな影響を及ぼす可能性があります。経営に対する影響を最小限にするためには大口取引先対応を優先するなど、戦略的に行動することが要求されます。その行動指針となるものがBCP（事業継続計画）で、大切な経営戦略の一つでもあります。本セミナーでは、企業の身の丈にあったBCPの策定に向け、災害復興の現場で事業継続に活躍している中小企業診断士の藤田千晴氏より、復興支援の経験を活かした簡素で実践的なBCPの作り方について、わかりやすく丁寧にご説明いただきます。ぜひご参加ください。

<開催要項>

- 日 時 **平成27年12月9日(水)午後2時30分～4時30分** 受付：午後2時～
- 会 場 **大田区産業プラザ 3階 特別会議室** (大田区南蒲田1-20-20 電話3734-1621)  
\*京急線京急蒲田駅東口徒歩5分(第一京浜側)、JR蒲田駅東口より徒歩13分
- 講 師 **中小企業診断士 藤田 千晴 氏**

<講師略歴> 昭和33年北海道札幌市生まれ 小樽商科大学卒業。昭和57年大手ゼネコン(総合建設業)入社。購買部門、作業所勤務を経て、情報システム部門において全社ネットワークの構築、業務改革における業務システム開発などの責任者を歴任。平成20年中小企業診断士試験に合格した後、実務補習を経て、中小企業診断士として経済産業大臣に登録。平成21年中小企業診断士として独立。経営革新を中心として、今まで社内外で経験した数多くの成功と失敗事例を活かし、若い経営者の良き相談役として活躍中。千葉商科大学商経学部講師も務めている。

- 定 員 **80名** (先着順、定員オーバーしたときはご連絡します。)
- 受講料 **無 料**

<主な内容(予定)>

1. 東日本大震災の被災状況と復興の現状
2. 首都圏において予想されているハザード
3. そもそもBCPとはどのようなものか
4. BCPを組み立てる手順とその要点
5. どのような対策をどこまでするか ほか

☆お申込方法

- ①参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記申込先までFAXにてお申込ください。
- ②定員を超えて参加をお断りさせていただく場合のみ、電話にてご連絡をいたします。当方からの連絡がない場合は、受付ができておりますので、本案内状をご持参のうえ、直接会場にお越しください。

☆お申込先・お問合わせ先 **東京商工会議所大田支部** (担当：菊 地)

〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 大田区産業プラザ5階 TEL: 3734-1621 FAX: 3731-9801  
===== (切り取らずにFAXしてください) =====

**東京商工会議所 大田支部行き【FAX:3731-9801】**

「中小企業にふさわしいBCPとは」(平成27年12月9日) 参加申込書

会社名			住所	〒 -	
(業種)	(従業員数)	名			
TEL:			FAX:		
参加者	氏名:			部署/役職名:	
参加者	氏名:			部署/役職名:	

※ご記入いただきました情報は、当該セミナーに関する連絡・記録のために使用いたします。また、東京商工会議所からの各種情報提供のために使用する場合もございます。今後、情報提供を希望しないときは、東京商工会議所大田支部宛にご連絡(電話・FAX・メール)をお願いいたします。